

# 二二二専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行  
発行所  
専修大学広報課  
〒101-8425  
東京都千代田区  
神田神保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

## 主なニュース

- 9 新入生へメッセージ 学部長・大学院研究科長・
- 8 2020年度専修大学入試結果
- 7 法科大学院長/新専任教員紹介
- 6 神田・生田 キャンパスマップ
- 5 元野球部・ボーカーリストの宮田さん(平20文) 熱唱
- 4 石巻専修大学 桜が歓迎 新入生が第一歩

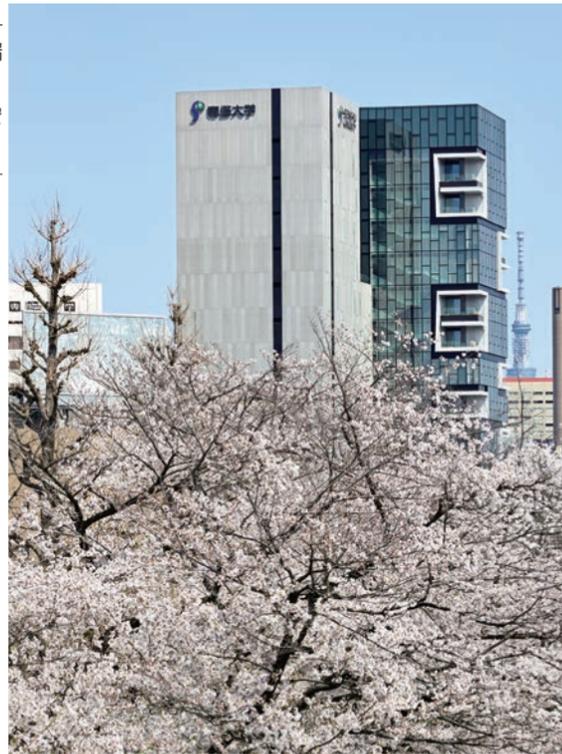


## ◆二二二専修

キャンパスライフに役立つ情報や学生の寄稿、体育会の活躍・試合予定などを掲載して、毎月発行しています。生田キャンパスでは9号館(1200年記念館)、10号館(1300年記念館)や学生生活課前などに、神田キャンパスでは1号館地下1階、7号館1階などにありますので、「自由にお持ちください」。(学内配布分は無料。ご父母・保護者の皆様には、育友会から送付いたします)

# 2020年度 4287人が入学 国際コミュニケーション学部1期生

2020年度の新入生は学部4178人、大学院87人、このうち今年度新設された国際コミュニケーション学部は、日本語学科74人、異文化コミュニケーション学科161人の第1期生を迎えた。同学部長には4月1日付で斎藤達哉教授が就任した。



満開の桜と神田10号館。左端は1号館、右奥にスカイツリーが見える=北の丸公園田安門から、4月2日撮影



本紙のインタビューに応える仲川選手=3月9日

### 「向上心が成長に」 2019 JリーグMVP 横浜F・マリノス 仲川輝人選手(平27商)インタビュー7面

## 新型コロナウイルス感染症 に関する対応について

### 学生の皆さんへ

4月7日、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、東京都・神奈川県などに政府の緊急事態宣言が発令されました。学校法人専修大学は社会的役割を果たすため、一丸となって感染症の拡大防止に努めてまいります。学生の皆さんには感染予防、健康管理に十分留意するようお願いいたしますとともに、本学の対応につきましてご理解・ご協力のほど、心よりお願い申し上げます。本学の新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応については、ポータルサイトや大学WEBサイトに掲示しています。また、状況により、変更が生じる可能性もありますので、最新情報を確認してください。

## SDGs達成への意識を

### 学長 佐々木 重人



まず初めに、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、新入生・在学生・関係各位の安全および健康に最大限配慮するため、4月6日に予定していた入学式を中止をはじめ、各種ガイダンスや授業等

の日程、実施方法の変更を決定しました。どうか事情をご理解いただきたくお願い申し上げます。

あらためまして、新入生の皆さん、専修大学によるこの0周年を迎える本年度に新設された国際コミュニケーション学部として経済学部の現代経済学科および生活環境経済学科に入学された皆さんは、それぞれの学部学科の第

1期生としてのプライドを持ち、新しい本学の顔となっていただくことを期待しております。

本学が21世紀ビジョンとして掲げる教育ミッションは、「社会知性の開発をめざす」こととしております。「社会知性の開発をめざす」とは、皆さんの専修大学で身につける知識や技能を自分だけのものとして完結させるのではなく、皆さん自身が他者との連携や協力関係の中で生かされることを認識し、その知識や技能を家族や所属する組織、

途上国が一丸となって2030年までに達成すべき国際社会共通の目標とされており、

本学は、SDGs達成にもつながる「社会知性の開発」を目指した取り組みをさまざまなレベルで展開しております。皆さんも所属する学部・大学院・法科大学院での学修内容の修得とともに、それらと連動するSDGs達成への意識を強く持ってください。最後に、今後の神田・生田両キャンパスそれぞれの特長付け、換言すればブランド価値の形成は、皆さんの活躍が源となることをお伝えし、歓迎の言葉といたします。

## 自信と誇り持って研鑽を

### 理事長 日高 義博



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。晴れて専修大学に入学された皆さん、心から歓迎します。

大学は、どこかの大学に入っただけではなく、大学で何をしたら問題か、高水準の偏差値は、一つの評価基準にすぎません。大学での評価は、与えられたことを覚えることではなく、自ら問題を発見し、自ら問題を解決する力があるかです。主体的に勉学し、自分の得意とする分野を

専修大学の歴史は、1880(明治13)年に創立された専修学校に始まります。幕末の動乱を生き残った創立者たちは、太平洋を渡って、エール大学、ハーバード大学、コロンビア大学、ラトガース大学で約8年の間、近代の学問を修得し、帰国後直ちに専修学校を創立しました。創立者たちは、高等教育によって社会の屋台骨を支える人材を育成するという熱き思いを持って、専修学校を創立しまし

た。専修学校は、法律と経済を日本語で教授する学校としてわが国で最初のものでした。明治期の五大法律学校(専修、明治、法政、早稲田、中央)の時代には、「黒門の専修」と呼ばれました。この黒門は、現在、神田キャンパスの一角に復元されています。また、神田キャンパスの140年記念館(神田10号館)にある「黒門ホール」の名称は、専修大学の歴史を顕彰するものでもあります。わが国の高等教育の歴史を刻んできた伝統ある専修大学において勉学することに、自信と誇りを持って日々研鑽してください。この4月からは、国際コミュニケーション学部がスタートし、経済学部では3学科編成となりました。9月には、創立140周年を迎えます。本学は、創立以来、幾多の苦難にもめげることなく、有為な人材を多数輩出してきました。創立者たちの熱き思いは、建学の精神である「社会に対する報恩奉仕」に集約されています。現在、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げ、建学の精神の具現化を図るようとしています。新入生の皆さんも専修人として建学の精神を担うことになり、勉学に、スポーツに、自分の得意とする分野において力を発揮されますことを祈念し、私の祝辞といたします。